海内流浪奇記

ハ 13
3299
7

3299
7

參考資料

薩摩琉球軍記巻之七

御國中一氏軍御之事

并吉野屋四五郎と云ふ者

扨も去る長十四年四月廿日薩摩大隅寺

家久七万軍勢の大軍を率し数百艘の

大船に乗り移り琉球國へ渡海し

大正十年八月廿九日寄
本大學出版部

神風小高せて海をわたしば
かくしてこれはふ性質なるふ
紅軍紅年の名ふ
しかこの塩原の海を要害とし元紅
ちんとしたりけ軍師新納武蔵守氏
師年吉村伝兵衛義海へと
しかしかしかふ海年要害
安房国にいかしかし吉村清四郎

一方くかくかくの兵紅を出せて
くくくく

はかりなく和漢の法律句の
ふる事の舟幕等をも
くしたる人を小下にかいくしく
形又和歌とをもけ籠物中と同ふ
をらんかりの塩梅ならもち
事をしたんくらう海と大籠物中
出るんけんをせふ部長ども百人一
首かるたのもの

知りかたをも番所の長刑
番船の米和歌はをんの紀つく
をもしたんの用ひるもの
用ひるもの籠物中
和歌ふ軍船ふ弁と野船
はふ和歌ふもしのこと
小く用ひるもの
漕をせる海とのつとめ

[illegible]

一氏の[illegible]

一氏先陳の大将[illegible]大[illegible]

関義知[illegible]

[illegible]

無[illegible]

[illegible]安[illegible]の[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]先陳[illegible]

[illegible]先陳と[illegible]先陳[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
用意をもつて吉村結
茅[illegible]藏らを意[illegible]
[illegible]陸奥の国の
云茅をとりけるいたりてぶ花
結茅ふ茅四[illegible]高[illegible]
の婦人をたとる茅[illegible]

花結茅大きふ[illegible]
[illegible]せゆきて陸人[illegible]
陸人[illegible]
吉村結茅結藏をもびいぐして
婦人[illegible]毎[illegible]
いろ[illegible]大王へ
[illegible]婦人の妹又毎[illegible]結ぜしふ
[illegible]

く婦人をとりつれて出
ぬ。又母は病氏にて
きびしく世事をはぶき
慎みらるゝもあいかつて
面目くぶしく家もなき
我〻高言をそなへ
名利を忘れ
らも行年相そのつれ

しくはきるい結髪高門
そのをつれ和ふ婦人并り
又母の分の和ふて秋ふう源人をを
ちごつしゆをとりて
らをはるも面白結
陳文病夫きふ
嫁くへふ女等
用ふも書をぶき

そ父母の事を能く聞て
ある事をやとたてまつる
兼時成ことを第一
いとけなくして
かの父母を捨て
多くの娘をはせ
ゆるのさる婦
みてもの人をとりこしてを
我いつかとなりふさ
かの父母をもゆ
もかの国にかへ
多くの人を
連れ
相ふ動
父母をもて

[illegible]の[illegible]事く[illegible]様子[illegible]三人一所[illegible]
[illegible]花[illegible]
[illegible]
いとあしうぶ父母[illegible]
[illegible]の事[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

文合[illegible]相[illegible]
[illegible]
[illegible]
遺言の[illegible]我
[illegible]の父母[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

いとまりなきハ陳人頃大きなる
家にたゆまずはかりあるを
なんぞうや我は世の
中将まさいとんや大王の用ゐ給
はぬものなるを貴かん
のまさしくしるべ
者小ひとまさるとそ
ふるもものぶとの
拙わたくし

いとんや婦人の父母とかはる我
ものをふるも賢人いとんや
ものをや先二月ものを婦人
とをもかんなる命にしる吉村
俗名菊時なれ
ていとうをかふ
清四郎を用ゐて
婦人の元和を

[illegible]

[illegible]

[illegible]

仕出だしてしかるべき甲ふたつ
味方の和田義盛
和田義盛の花嫁
の和田義盛
くはしたいの江田
江田源三清経
義盛清経
義盛
義盛清経
義盛
義盛清経
義盛

[illegible]

[illegible]

[illegible]

けふ新門武蔵守一氏弦斎の子和泉
今年なり〳〵帝国吉村侍従長の幕
猪蔵とんく はたかつ〳〵 和そ〳〵ら
かつ〳〵和とも〳〵 ちかふ雅楽のてく 有
朝日流深国の入日 安房国〳〵若松
〳〵かる少し古朝 ふかく〳〵して
海と和泉かく〳〵 〳〵加賀流のち
無根かく〳〵日和の 山をふたん

かんさく〳〵 所る所 こ日の己の刃く
もの〳〵ものく 薩列 軍和先陣程
大臣星又大内蔵 たる
ものはさまふ はて
江戸三帝 日し
けく 中陣 赤面
ものく 和と 潜
ものく 和中 ものの 古敵
海 〳〵 薩地方
拝 大

波のおとるがごとく
関の声一時に
ふるひたちまち
雲霞のごとくに
寄せてきたりて
里なるものとも眼
大きにふるひ
花燈籠しけり
花燈籠もかく
流るべき
此人数矢を射ること
雨のごとし
かの伯矢しるしの
雲霞のごとくに
うちかけつ
うちかけ
うちかけ
うちかけ

の方に下して縣殿に梅さかりなるに
[illegible]ら洗足とうるはしくおもしろなる
種子島江戸黒人細の紙杉の木始
[illegible]陸奥[illegible]
吉野深田の岩山繁くくもりなん
[illegible]者とかたく花盛りに
[illegible]文字ふりたる元禄氣[illegible]
[illegible]へふるうの笑[illegible]生

[illegible]の門[illegible]
[illegible]我[illegible]といさぎよく洗足
と外かけ[illegible]辛[illegible]せめ[illegible]
[illegible]とつ[illegible]
んと矢石[illegible]
[illegible]山[illegible]
八花燈[illegible]
外かけ[illegible]筆[illegible]て[illegible]

中をへ仲うまで〳〵うち通り〳〵さ
〳〵小者共吉清屋四ハけん
かいと〳〵しうるゑ物のかたぶ部屋
者共うるゑ物とはたて中をとす
ふ長かゝ者しかゝ中ふも吉清の馬
兵衛の馬〳〵うちはを雅ゝのきう
ひかゝ〳〵せうもしう吉清花俵屋
ぐうう〳〵小白〳〵ふげけ〳〵う

海をとゝ作馬〳〵もうちをかゝ死りのてく
長作花俵屋〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵
〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵
死せよう〳〵〳〵我〳〵四五年遊歴の古寺
清津大福寺家久の師匠吉清〳〵
〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵
大吉〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵
〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵

[illegible]合戦の[illegible]
吉信大夫宮内[illegible]げ[illegible]
[illegible]首[illegible]
の兵[illegible]輝表[illegible]入[illegible]
[illegible]長陳[illegible]
[illegible]軍師新田武蔵[illegible]
[illegible]武蔵守一氏[illegible]軍合[illegible]

大軍御[illegible]
[illegible]れ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

大内蔵助はたゝかひ
辛く兵庫にのぼり
ぬるもの風雅のさいしよ
なりとて
ゆるし給へ
とゝ申しかば
仰られ軍の
我れ
ふと
乗
りて
相
馬
へ
行き
ぬ
ゆけ
ゆけ
守
は
陣
へ
頃
こ
ん
今
殺
して
婦
人
ゆ
ゆ
ゆ

来り日和佐表に陣を張り縣養
ものよせ一時に敵を追ひ
まくらをし岩倉陣を破り先
大きくわきを拔けて
いそぎ八幡に
きらふくしかして
手下の大将りんしの
陣を破りいそぎ
かくのごとく敵は
せめよせ八幡
人をとらせ
城をとりんさいちの
わきをみて中村
八幡ひく
とりんとべ
宮城わたり
かくぶ南城
山ふ
先南
の
援軍
城をみく
めのはて
英

氣とうけて平家の加勢をなし
関わりをうしなうとうんぬんかんぬん言
うふと言ふうひふ知事門を後人
大軍ありうとと人ともいさ久しく言ふと
ずうと年ありうといどしうしうとうふ
毎ことをふうとうふ小門ふ陸
文覆光とうとこうい軍使と平家
ようとせうとひの吾とうい城中ふと

源義の用ことを
ひのうどもおうつりくやり物語
ようとうとうとうとうとうとうとうとう
しうとせ強飛と出かくる事毎のとく
ふとせうとう蔵さうんとうんとうとう
うとうとうとうとうとうとうとうとう
強飛大矢とうとうとうとうとうとう
ひとうとせうとう大軍ありうとうとうとう

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

ゆふ今をくせめをとりて味方はを
攻ぜるもの多くして家ゝ軍功
ありし吉信清四郎左衛門尉藏
の軍勢をきらうけさしたる
んで沼ぎうんとの事勢の敵の
ひとりとなりて敵をゆふ
里城と家とる吉信清四郎は言は
つの兵をとりて山をとりかゝり

ゆふ又先手の強勢はふるひ
城ゝ輝ゝ山のとりくせもの新
をとり四郎小五郎と孔明の敵の
加勢来り内ゝ切かゝりかゝりいふ孔
敵軍の新て西をとる宅果しら
籠城をとる立おきふ立ゝ
て出をとをとをとをとふ小かゝどを
をとりかゝりかゝりかゝりかゝりかゝ

[illegible]

[illegible]

[illegible]